

議会だより

議会だよりは
分かりやすい議会の入口！
中に入ってニャ！



第54号

CONTENTS	ページ
当初予算の概要等	2
審議された議案等・討論	4
一般質問（7人が登壇）	7
常任委員会レポート	14
議会報告会	18
新たな市議会議員の紹介	19
傍聴案内	20



市民の皆様とともに 新たなスタート

第2回定例会のお知らせ

平成29年第2回定例会の日程など、詳細については、市議会議員の改選のため、確定していません。

決定次第「かほく市ホームページ」や「いいメールかほく」でお知らせ致します。

【議会傍聴について】
 どなたでも本会議・常任委員会などを傍聴することができます。
 どのような議論が交わされているのか、ぜひ傍聴において下さい。
 ○傍聴人の定員は、議場で行われる本会議が30名、議会会議室で行われる各常任委員会・全員協議会が8名で、受付順となります。
 ○傍聴受付にて、「傍聴人受付簿」に必要事項をご記入いただき、「傍聴券」を持って議場又は議会会議室へお入り下さい。



本会議はケーブルテレビ「かほくチャンネル」で生中継・録画を見ることができます。

委員のひとり言

早いもので、前回の委員会再編から2年が経ち、委員長として、第47号から第54号までの発行を担当しました。

視察研修を踏まえ、表紙や誌面のレイアウト変更、写真やイラストを多用するなど、皆様に親しみをもって読んでいただき、議会活動に興味を持ってもらいたいと思ってやってきました。

次号からは、市議会議員の新たな任期がスタートし、新たな委員での発行になります。

これからもご愛読頂きますようお願い申し上げます。
(金子 猛)

※議会だよりは、国会図書館にも送付されています。

行政視察先には選ばれる理由

平成28年度の行政視察の受入件数は40件で、27年度の42件に引き続き、全国各地より多くの行政視察を受け入れました。

主な視察テーマは、定住促進に関する取り組みについてで、その他、上下水道施設の包括民間委託や子育て支援策、議会運営などのテーマがありました。

全国住み良さランキング3年連続ベスト10入りに加え、新築住宅の増加や人口動態についても増加に転じるなど、定住促進事業の効果が目に見える形となって表れており、視察先として選ばれているようです。

行政視察は、課題となっている事項や政策研究を目的として、先進的な取り組みを実施している他市町などを視察するものであり、視察先には選ばれるということは、効果的または先進的な事業への取り組みが評価されたものであるとも言えます。

これからも、かほく市の取り組みが他市町の参考となり、視察先には選ばれるよう、適切な議会運営に努めてまいります。

「住みよさランキング」総合評価トップ50(1~25位)

順位	自治体	総合評価	安心感	利便性	快適性	暮らし	住居水準
1	伊西(千葉)	59.48	641	3	15	60	176
2	長久手(愛知)	58.41	203	26	1	25	711
3	砺波(富山)	57.74	285	10	262	423	19
4	野々市(石川)	57.43	4	1	34	248	753
5	坂井(福井)	56.95	64	107	296	406	24
6	鯖江(福井)	56.67	81	107	131	427	53
7	かほく(石川)	56.64	212	30	82	564	35
8	名取(宮城)	56.60	566	9	3	259	403
9	本巣(岐阜)	56.43	194	15	545	323	70
10	能美(石川)	56.42	80	447	50	242	69
11	守谷(茨城)	56.39	684	21	30	64	405
12	つくば(茨城)	56.36	188	31	20	43	716
13	魚津(富山)	56.07	138	40	279	355	132
14	滑川(富山)	55.87	132	268	341	326	21
15	みよし(愛知)	55.86	333	173	104	14	576

住みよさランキング全国7位

「議会だより」をスマホで読む！



- ・アプリから、いつでも・どこでも「広報かほく」と「議会だより」を閲覧できます。
- ・最新号が発行されると、アプリにお知らせが届きます。
- ・ページめくり、拡大縮小なども簡単にできます。
- ・スクラップ機能として、範囲を指定して画像を保存することができます。保存した記事はメールへの添付やSNSなどでのシェアができます。
- ・かほく市ホームページの最新情報が確認できます。ぜひご利用ください！

アプリのダウンロードは、右の二次元バーコードからアクセスできます。



新たな人の流れを生む 魅力あるれるまちの創造

- ◎学生UIJターン就職奨励金 250万円
- ◎空き家等対策補助金 104万円
- 定住促進住宅用地の積極的な提供 6,801万円
- 若者マイホーム取得奨励金 5,400万円
- 新婚さん住まい応援事業 1,861万円
- 企業PR活動支援補助金 50万円

など



○シティプロモーションの推進
（「ママ調」ママ目線でのまちづくりへの提案）900万円



◎哲学館を核とした情報発信・哲学の杜ライトアップなど 2,911万円



◎七塚小学校長寿命化改修の基本設計 1,000万円



○消防署高松分署の耐震化 4,800万円



○健康ウォーキング事業の充実 415万円



○ふるさと納税寄付金事業の拡充 857万円

など

安心して子育てのできる 安全で快適な環境の整備

- ◎保育園の増築・改修 5,722万円
（0～2歳児の入園希望者の増加に伴う受け入れ体制の整備）
- ◎認定子ども園に移行する市内幼稚園等への運営費の負担及び施設整備補助 3億3,888万円
- ◎マタニティタクシー助成制度 276万円
- ◎民間ノウハウを活用したALT（外国語指導助手）配置 486万円
- 特定空家等の適正管理対策 178万円
- 小児インフルエンザ予防接種助成対象の拡大 35万円

など

健康で生きがいのある 心豊かな暮らしの実現

- ◎新しい介護予防・日常生活支援総合事業 8,346万円
- ◎高齢者福祉タクシー助成制度 124万円
- ◎高齢者・障害者等世帯屋根雪下ろし補助事業 5万円
- いきいきシニア活動推進事業の充実 371万円

など

人と人、地域と地域を繋ぐ 確かな行政基盤の構築

- 学校を核とした地域力活性化事業の実施 1,619万円
（学校と地域との連携促進、次世代のリーダー育成）
- 上下水道施設の包括的民間委託の継続 1億8,026万円
（平成30年度の委託更新に向けた準備を促進）

など

平成29年度 第1回定例会

会期/2月27日～3月17日

【平成29年度 当初予算】

総額 268億3,931万円を可決（対前年比2.0%増）

会計名	平成29年度当初予算	伸び率
一般会計	147億5,000万円	1.4%
特別会計	市営バス事業	1,462万円 ▲5.9%
	墓地	1,648万円 ▲6.9%
	ケーブルテレビ事業	8,900万円 0.2%
	国民健康保険	39億8,200円 ▲2.9%
	後期高齢者医療	3億5,530万円 4.3%
	介護保険	29億8,100万円 1.0%
	大海財産区	157万円 ▲10.9%
企業会計	水道事業	12億7,720万円 25.0%
	下水道事業	33億7,214万円 4.3%

●一般会計
市民1人当たり約42万1千円
（人口35,046人(3月末)）

項目	1人あたり予算額
民生費	143,291円
公債費	78,792円
土木費	48,443円
総務費	46,119円
教育費	36,712円
衛生費	33,439円
消防費	15,936円
農林水産業費	8,543円
商工費	3,266円
議会費	4,431円
労働費	1,332円
予備費	571円
合計	420,875円

●一般会計を家計簿に置き換えてみました。 （年間500万円支出する家庭に例え算出）



収入	金額	対応する予算
給料	318万円	
うち基本給	314万円	市税、地方交付税
うち諸手当	4万円	地方譲与税
パート収入	11万円	使用料及び手数料 分担金及び負担金
雑収入	14万円	諸収入など
親からの仕送り	106万円	国庫支出金、県支出金 地方消費税交付金など
銀行からの借入れ	39万円	地方債（市債）
貯金の取り崩し	12万円	基金繰入金
収入合計	500万円	

借入金の残高 900万円 市債残高(一般会計分)
貯金の残高 289万円 基金残高

支出	金額	対応する予算
食費	83万円	人件費
生活費（光熱水費・雑費）	182万円	物件費、補助費 維持補修費など
ローンの返済	94万円	公債費
家の増改築	34万円	普通建設事業
子どもへの仕送り	26万円	他会計への繰出金
医療費・介護費	77万円	扶助費
雑支出	2万円	投資及び出資金
定期預金	1万円	積立金
その他の支出	1万円	貸付金など
支出合計	500万円	

単純に比較できない部分もありますので、参考としてみてください。

審議された議案と審議結果

〔市長提出議案(人事)〕

議案番号	議案名等	上程議決日	議決結果
同意第1号	かほく市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて ・北村眞佐実 委員の任期満了に伴い、引き続き再任するもの。	2月27日	原案同意 (全会一致)
同意第2号	かほく市教育委員会の委員の任命につき同意を求めることについて ・松井三枝子 委員の任期満了に伴い、引き続き再任するもの。		

〔請願〕

請願番号	議案名等	委員会付託先	議決結果
請願第1号	海洋ごみの処理推進を求める意見書の提出を求める請願	市民文教	採 択 (全会一致)
請願第2号	無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書の提出を求める請願	総務建設	

※議案、請願及び審査の主な内容については、14ページ以降の各常任委員会レポートに掲載しています。

〔議員提出議案〕

発議番号	議案名等	上程議決日	議決結果
発議第1号	海洋ごみの処理推進を求める意見書について	3月17日	原案可決 (全会一致)
発議第2号	無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書について		

※意見書の内容については、6ページに掲載しています。

議決結果で賛否が分かれた案件

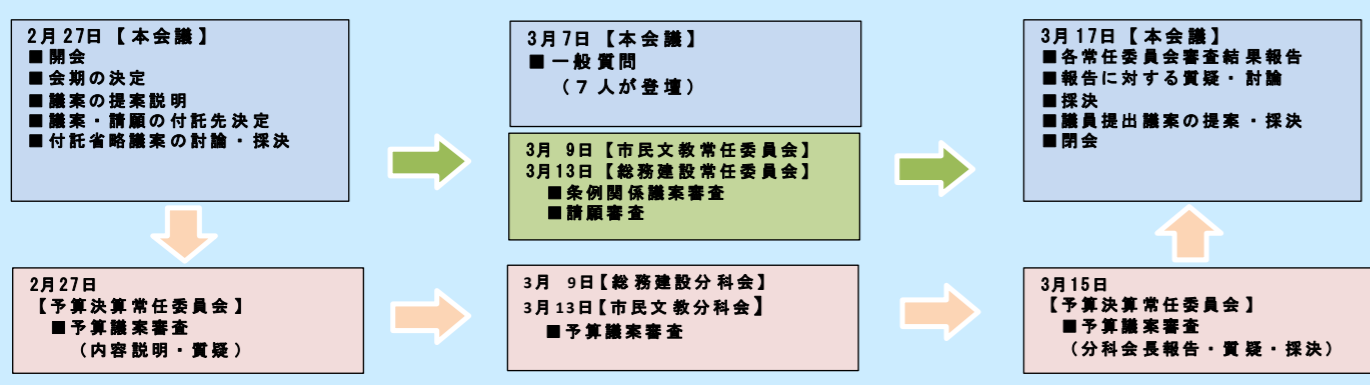
議案番号	議案名等	議員名(議席番号順)															
		丸井 一範	板谷 悦郎	金子 猛	坂井 正朝	多々見 邦次	高橋 成典	安達 肇	多々見 武	金田 正信	杉本 正一	竹内 幹雄	杉本 成一	寺内 照雄	猪村 博靖	別宗 明敏	
議案第1号	平成29年度かほく市一般会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	平成29年度かほく市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	かほく市個人情報保護条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○ = 賛成 × = 反対 欠 = 欠席 退 = 退席 杉本正一議員は議長職のため採決には加わりません。

〔市長提出議案〕

議案番号	議案名等	委員会付託先	議決結果	
議案第1号	平成29年度かほく市一般会計予算	予算決算	原案可決 (賛成多数)	
議案第2号	平成29年度かほく市営バス事業特別会計予算		原案可決 (全会一致)	
議案第3号	平成29年度かほく市墓地特別会計予算			
議案第4号	平成29年度かほく市ケーブルテレビ事業特別会計予算		原案可決 (賛成多数)	
議案第5号	平成29年度かほく市国民健康保険特別会計予算			
議案第6号	平成29年度かほく市後期高齢者医療特別会計予算			
議案第7号	平成29年度かほく市介護保険特別会計予算		原案可決 (全会一致)	
議案第8号	平成29年度かほく市大海財産区特別会計予算			
議案第9号	平成29年度かほく市水道事業会計予算			
議案第10号	平成29年度かほく市下水道事業会計予算			
議案第11号	平成28年度かほく市一般会計補正予算(第6号)			
議案第12号	平成28年度かほく市墓地特別会計補正予算(第1号)			
議案第13号	平成28年度かほく市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)			
議案第14号	平成28年度かほく市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)			
議案第15号	平成28年度かほく市介護保険特別会計補正予算(第1号)			
議案第16号	平成28年度かほく市水道事業会計補正予算(第3号)			
議案第17号	平成28年度かほく市下水道事業会計補正予算(第2号)	市民文教		
議案第18号	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定について			
議案第19号	かほく市中小企業及び小規模企業振興基本条例の制定について	総務建設	原案可決 (賛成多数)	
議案第20号	かほく市上下水道事業の剰余金の処分等に関する条例の制定について			
議案第21号	かほく市個人情報保護条例等の一部を改正する条例について			
議案第22号	かほく市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について			
議案第23号	かほく市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について			
議案第24号	かほく市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について			
議案第25号	石川県西田幾多郎記念哲学館条例の一部を改正する条例について		市民文教	
議案第26号	かほく市介護保険条例の一部を改正する条例について			
議案第27号	かほく市営住宅等条例の一部を改正する条例について		総務建設	原案可決 (全会一致)
議案第28号	かほく市営駐車場条例の一部を改正する条例について			
議案第29号	かほく市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例について			
議案第30号	かほく市大崎海浜公園条例を廃止する条例について			
議案第31号	公の施設の指定管理者の指定について			

【平成29年第1回定例会の流れ】



高橋 成典

督促業務の委託に反対

議案第1号及び議案第5号、議案第21号の3件に反対する。一般会計の市税などの歳入に...

地方税滞納整理機構は、滞納整理の専門組織として特化して...

丸井 一範

全議案に賛成

31議案全てに賛成する。新年度予算については、開会前の予算内示会にて、編成方針...

討論の文章は、本人の原稿を最大限に尊重し掲載しています

意見書

海洋ごみの処理推進を求める意見書

一、海洋ごみの主要な発生源となっている河川については、国管理河川以外の河川管理者の厳しい財政...

意見書

無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書

一、鉄道・バス等の公共交通機関やホテル・旅館等の宿泊施設などの民間施設に対するWi-Fi整備支援事業を一層拡充すること。

以上、全議案とも各常任委員会において慎重に審査され、原案を可とするものであり、全てに賛成する。

提出者 市民文教常任委員長 多々見 武 (全員賛成)

提出者 総務建設常任委員長 坂井 正靱

一般質問



高橋 成典

質問 1

市の奨学資金支給制度を拡充せよ 基金足らなくなれば一般会計から補てんする

Q 市の奨学資金受給者は15人で、市内の高校生1100人余の1%台にすぎない。高校では、授業料、制服や通学費など、さまざまな経費がかかる。

一般会計から繰り入れてして同制度を拡充し、児童生徒の育成に思い切った対策を講じるべきでは。

A 油野市長 資格のある方にはしっかりと応援して行く、基金が、足りなくなれば、当然、一般会計から補てんする。

質問 2

市民本位の納税事務を納税できるよう支援する

Q 市民の生活再建を支援しながら滞納問題を解決する債権管理条例を実施すべきでは。

市は、地方税の滞納者情報を県地方税滞納整理機構に送り、同機構は滞納整理を専門に行う組織に特化している。

また、民間業者であるコールセンターに大量の滞納者情報を提供し、電話による督促業務を代行させている。

回収、先にありきではなく、市民生活優先の税務行政にすべきでは。

A 坂板総務部長 生活困窮の状態から脱出し、自立した生活を送れるよう、ひいては納税ができるまでに生活改善できるように温かい支援をしていく。

質問 3

核兵器廃絶の取り組みをせよ

Q 市長は平和首長会議に加盟している。この会議は、世界の都市が核兵器廃絶の道を切り開こうと、広島、長崎両市長の呼びかけで...

質問 4

嘱託職員にも一時金、退職金を支給せよ

Q 政府の働き方改革で非正規雇用労働者の待遇改善の方向として、正規雇用労働者との格差を是正するためにも一時金や、退職金問題について、改善の必要性が議論されている。

A 総務部長 嘱託職員については、今後、国が示す制度改正を踏まえ、正規職員とのバランスを考慮しながら、適正な任用、勤務条件が確保されるよう、今後も待遇の向上に努めていく。

一般質問



金子 猛

Q かほく市南部交流ゾーンにぎわい創出エリア整備検討委員会の委員メンバー構成や協議内容、また、南部交流ゾーンの具体的な将来像を問う。

A 瀬戸産業建設部長 検討委員会は昨年12月に設置し、商工会観光物産協会、農協、女性協議会など、幅広い分野から選定した11名の委員で構成している。協議内容は、にぎわい創出に必要な施設の概要を中心に、多世代の具体的なニーズの掘り起こしや官民連携事業により、議論を深めている。

提言をもとに、にぎわい創出施設について更に検討し、民間活力と連携した施設整備や事業展開について調査・研究する。

質問 1

南部交流ゾーン検討委員会の協議内容は

必要な施設の概要を中心に議論を深めている

質問 2

今後、白尾灯台を

どのように取り扱うのか後世に残し、

活用方法を検討する

Q 海上保安庁が白尾灯台を廃止の対象としているが、これまでの地元白尾区や漁業関係者との協議内容及び今後の取り扱いについて問う。



白尾灯台

A 油野市長 灯台の廃止と撤去について、昨年11月に海上保安庁から説明を受けた。12月には白尾区に対し、これまでの経緯を説明し、区からは国から払い下げを受け、市の施設として維持管理してほしいとの要望をいただいている。白尾灯台は後世に残すべきものと考えており、活用方法など引き続き検討していく。

質問 3

定住促進のため積極的な

宅地分譲を提案する

未利用地の宅地分譲も

必要に応じて検討する

Q 県公表の新設住宅着工戸数から、市内では多く新築住宅が建てられていることが分かる。この契機を捉えた、旧七塚庁舎跡地



旧七塚庁舎跡地

一般質問



多々見 邦次

Q 市長の「住んで良かったと思えるまち、住みたくなるまち」を目指し、積極的な事業展開で、全国住みよさランキングのベストテンに三年連続で入っているかほく市に、市外からの人口流入が目立つようになってきた。少子化や核家族化、死生観の変化に伴い合葬墓が必要とされており、検討の時期が来ていると思うがどうか。

A 板坂総務部長 合葬墓の必要性については、その地域の成り立ちや住民の意識、考え方によってところが大きい要因になっている。

現在、合葬墓に関する市民からの問い合わせはなく、現段階では、合葬墓の建設は考えてい

質問 1

合葬墓の建設を検討せよ

現段階では考えていない

ない。

今後、人口増加の状況や社会情勢など、時代の流れでそのようなニーズも出てくる可能性がある。

引き続き皆さんのニーズを把握しながら墓地運営を行い、合葬墓についても、建設・運用方法などについて検討していく。

質問 2

あったか雑炊鍋まつりが

マンネリ化していないか

打破するため

新しい工夫をする

Q あったか雑炊鍋まつりは、三大大陸の単独飛行に成功した市出身の冒険家・東善作が、その費用を稼ぐためにロサンゼルスでチャプスイと呼ばれる日本と言う雑炊を売っていたことになんで、旧高松町時代に始まったイベントである。

しかし、このイベントの由来を知らない人が多いのに驚いた。また、多くのお店を廻れるようラリーポイント制などの工夫もしているが、全店を廻るともつと豪華な景品があればいいのととの声も聞く。

マンネリ化を打破するための

新しい工夫は無いのか。

A 油野市長 これまでの工夫では、平成19年度に鍋料理を追加し、平成28年度には特産品を取り入れたメニューを含めるなど、現在では雑炊32種類、鍋19種類のメニューが提供されている。

また、平成24年からはスタンラリーを導入し、取り組み方法の見直しも行っている。

しかしながら、まつり実行委員会・企画委員会合同会議でも、抽選会商品の見直しなどが反省点としてあげられている。

今後、さらに多くの皆さんに参加して頂けるよう魅力ある特典の追加や新たな取り組み方法を検討していく。



内灘霊園の合葬墓

一般質問



板谷悦郎

Q 無料公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備促進は、増加する外国人旅行者の受け入れだけでなく、災害時には避難場所である学校、集会所、公民館、庁舎など、公共施設の通信手段の確保にも大きく貢献するものである。今後の取り組みについて問う。

A 板坂総務部長 無料公衆無線LAN環境の整備状況は、平成24年4月にリニューアルオープンした中央図書館、西田幾多郎記念哲学館や子ども総合センターおひさま、道の駅高松の里山館、里海館に設置し、民間ではコンビニエンスストアやイオンモールかほくなど、同様のサービスを行っている。

質問 1

無料公衆無線LANの環境整備を推進せよ

有効か判断して適時、的確な整備を検討する

各家庭でも自宅のパソコンのモデムにルーターをつなげてWi-Fiを利用している方や、最近ではモバイルWi-Fiも普及をしております、Wi-Fi環境自体は非常に身近なものになってきている。今後の方向性は利用者のニーズや運用形態を見きわめた上で、他の公共施設にも公共事業として設置を広げるべきかどうかを判断していく。

質問 2

地域の学習支援の状況は支援を積極的に進める

Q 経済的な理由による教育格差は次世代に貧困を引き継ぐ大きな要因の一つである。生活保護世帯の高校進学率は一般世帯より低く、貧困の連鎖をどう断ち切るか、この課題を解決するため、国が推進する地

域未来塾が果たす役割は大きいものである。小中学校における学習支援の取り組みと今後の予定を問う。

A 油野市長 平成27年10月から、教員OBと現役大学生による学習支援教室を実施している。平成29年度も7月より実施予定であり、経済的困難を抱える家庭の子どもへの学習支援や高校進学を引き続き支援する。



Wi-Fi環境のある中央図書館

地域未来塾が目指す学習支援を既に実施している状況であり、今後もコミュニケーションの理念である地域ぐるみでの子育ての一環として、子どもたちへの学習指導に関わる人材の発掘と環境の整備に向けた支援を積極的に進めていく。

一般質問



丸井一範

Q 近年、高齢者の自動車事故や、飲酒や薬物などによる危険運転、自転車と歩行者との接触事故といったものが、全国的に発生している。

通学路の安全対策について、日々対策を講じていると思うが、近年の事故発生状況、また、危険箇所の把握及び今後の具体的対策を問う。

A 油野市長 平成24年8月から関係機関が連携し、市内各小中学校の通学路の合同点検を実施し、危険箇所の対応策を講じてきた。

また、この取り組みを組織的なものとするため「かほく市通学路安全協議会」を設置し、平成26年2月に県内の自治体で初

質問 1

小中学校の通学路の安全対策について問う

関係機関と連携を図り、安全対策に努める

めて通学路交通安全プログラムを策定し、地域の実情に見合った対策の改善などPDCAサイクルを実践し、通学路の安全向上を図っている。

通学路での事故発生状況については、登下校時において大きな事故は起きていないが、車との接触事故が昨年1件、一昨年に1件発生している。

今後の具体的な対策として、国道159号の自歩道整備、全ての小学校区域での歩行帯へのカラー舗装の延伸や宇ノ気小学校前のゾーン30の指定、飛び出し注意の路面標示、歩行者注意の標識設置、ラバーポールの設置、外側線の引き直しなど、関係機関と連携を図りながら危険箇所への対応を行っていく。

質問 2

ヘルメット購入への

一部助成を提案する

現時点では考えていない

Q 全国の自転車事故を調べると、半数以上が頭部に怪我を負うという報告がでている。中学校では通学用のヘルメットに助成をしていると聞かすが、子どもの安全確保、子育て世代の更なる負担軽減のためにも、通学用途以外の購入費助成にも取り組むつもりはないか。

A 森田市民部長 各小中学校での交通安全教室の際に、ヘルメット着用的重要性について指導している。

子どもの健やかな成長は、行政だけではなく地域社会や保護者の皆様が協力して支援してい



小学校での交通安全教室

一般質問



多々見 武

Q 新たな教育委員会制度への移行により、首長の権限が拡大した。そこで、市長の教育に対する思いについて問う。

①教育行政に対してどのように課題を認識し、対応するのか。
②教育振興基本計画の進捗についての評価は。

③教育振興基本計画の見直しに向けた、教育に対する思いは。



コミュニティスクールの取り組み

質問 1

教育行政の方向性について問う

全庁一丸となり、教育行政の課題に取り組む

A 油野市長 ①少子高齢化の進

行、グローバル化や情報通信技術の進展など、社会環境の変化に伴い課題の高度化、複雑化が予想される。

全庁一丸となり、子どもたちがたくましく健やかに育つ環境づくりのために、教育行政の諸課題解決に取り組む。

②小学校での「35人以下学級」を初め、全ての小中学校でのコミュニティスクールの設置など、順調に事業展開ができており、効果があらわれている。

③平成30年度予定の基本計画の見直しに向け、総合計画の主要施策の実現のために、特色ある教育のあり方や基本方針について教育委員会と十分に協議していく。

質問 2

A 油野市長 児童生徒の体力増進と

運動能力向上に取り組む
家庭・地域の協力を得て、
体力の向上などに努める

Q 児童生徒の体力増進と運動能力の向上について、どのような課題を認識し、対応するのか。

A 山越教育長 体力・運動能力調査結果では、全体的には比較的良好な状況である。

また、積極的に運動する子どもでない子の二極化が進んでいることから、体力アップ一校一プランの作成や「スポチャレいしかわ」への参加など継続的な活動を実践している。

今後も、家庭・地域の協力を得ながら、子どもたちの体力、運動能力の向上に努める。

質問 3

A 油野市長 体育施設の老朽化対策は

公共施設等総合管理計画
をもとに検討する

Q 体育施設の統廃合を含め老朽化対策、維持管理についての取り組みは。

また、河北台健民体育館での観覧席の設置を提案する。

A 教育長 体育施設のほとんどが竣工後30年以上経過しており、老朽化に伴う維持管理費も必要となってくる。

現在作成中の公共施設等総合管理計画のもとに、施設の統廃合も含め、施設全体のあり方について整理が必要である。

また、観覧席設置には、大規模改修が必要となるため検討していく。

一般質問



金田 正信

Q 合併後のまちづくりでは、河北台中学校及び宇ノ気中学校の建築、保育園の統廃合や大型商業施設の誘致など住みよさの実現を目指してきた。

近年では若者マイホーム取得奨励金などの定住促進策や子育て支援策にも積極的に取り組み、全国の住みよさランキングでも7位になるなど、住みよい暮らしが確立されてきた。

しかし、便利になった施設の維持管理や定住促進などの重点施策の充実には、安定した財源の確保が必要である。

今後の財政状況、今後の財源を確保するための財政運営について問う。

質問 1

住みよいまちづくりに向けた財政運営を問う

選択と集中により事業の重点化に取り組む

A 油野市長 主な財政指標である

実質公債費比率や将来負担比率などは大きく改善されている。

しかし、普通交付税での合併算定替えによる上乗せ措置の減額や平成30年度に来る市債の償還ピーク、また、医療給付費など社会保障費の増加、公共施設の老朽化に伴う維持管理費・長寿命化工事など財政負担は避けられない。

財政状況の見込みは樂觀できるものではないが、活力と魅力あふれる市の実現に向け、選択と集中により、更なる事業の重点化に取り組んでいく。

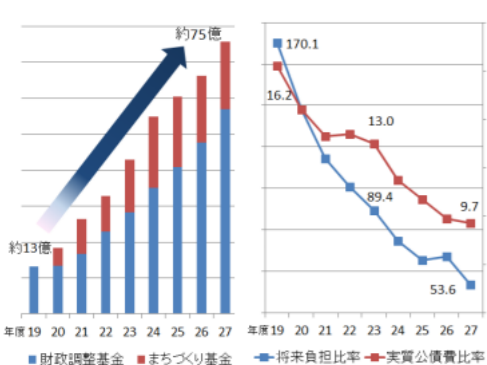
Q 基金の運用方法や有効活用

についてはどうか。

A 市長 一時期10億円程度だった財政調整基金は、平成28年度末で61億円を超え、また、合併特例債を活用した、まちづくり基金も約17億円を確保できる見込みである。さらに、子育て施策の備えとして子ども・子育て基金を創設するなど、人口減少対策や子育て支援、作成中の公共施設等総合管理計画に基づく長寿命化工事などの財源として、基金を適切に活用していく。

運用については、大阪府債など通常の定期預金より有利な利率での運用を行っている。

しかし、ゼロ金利政策などの影響で、多くの運用益を望めないことから、より長期的な運用



基金残高・財政指標の推移

総務
建設
常任
委員会

基本条例を制定し中小企業などを支援

おもな審査内容
(所管事項含む)

◎中小企業及び小規模企業振興基本条例の制定

中小企業及び小規模企業が地域経済の重要な役割を担っているという認識を地域全体で共有し、振興に関する施策を総合的に推進するため、中小企業・行政・商工会がそれぞれ果たすべき役割を明確にするなど、経済の活性化のために制定するもの。

◎個人情報保護条例等の一部改正

上位法令等の改正に伴い、条例で定める独自利用事務についても、情報提供ネットワークを介した事務を行えるようになったことを受け、所要の改正を行うもの。

◎市営駐車場条例及び自転車等駐車場条例の一部改正

高松駅前駐車場及び市内5箇所の自転車等駐車場の管理運営について、指定管理期間の終了に伴い、業務内容の見直しを行った結果、市直営の管理運営が合理的であると判断し、所要の改正を行うもの。

◎大崎海浜公園条例の廃止

施設の老朽化と類似施設である「うみっこらんど七塚」が近隣に位置していることから、指定管理者である大崎区と協議した結果、用途廃止するもの。

◎無料公衆無線LAN環境の整備促進を求める意見書の提出を求める請願

東京オリンピック・パラリンピックに向けた通信環境の整備、特に無料公衆無線LAN環境の整備は喫緊の課題である。

観光面では外国人旅行者から高い需要があり、防災面では防災拠点となる公共施設などに整備することで、災害時における通信手段の確保になることから整備促進を求めるもの。



高松駅前駐車場



大崎海浜公園

総務建設常任委員会

- 委員長 坂井 正毅
- 副委員長 板谷 悦郎
- 委員 猪村 博靖
- 寺内 照雄
- 竹内 幹雄
- 金田 正信
- 多々見邦次

市民
文教
常任
委員会

哲学館・展望ラウンジを夜間開放

おもな審査内容
(所管事項含む)

◎石川県西田幾多郎記念哲学館条例の一部改正

哲学の杜ライトアップ事業の開始に合わせて展望ラウンジの夜間開放を行うため、ギャラリースペース機能の廃止に伴う所要の改正を行うもの。

◎地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定

介護保険法の改正に伴い、地域密着型通所介護に関する運営基準を定めるものであり、運営推進会議を6ヶ月に1回以上開催することや虐待防止研修などの努力義務などを盛り込んでいる。

高橋委員

改正による介護事業者及び利用者への影響は、

寺嶋長寿介護課長

市内では5事業所が地域密着型サービスとなるが、従来より県において指定していた事業であり、運営方法などの変更はなく、改正による影響はない。

◎海洋ごみの処理推進を求める意見書の提出を求める請願

海洋ごみの主要な発生源である河川について、国による新たな発生源対策を進めることや海洋プラスチックごみについて国際社会と連携して、発生抑制及び削減に努めること。

また、地域グリーンニューディール基金のような市が機動的に活用できる対策を求めるもの。

◎介護保険条例の一部改正

消費税率の10%への引き上げ延期に伴い、現在の軽減措置を平成29年度も据え置くもの。



展望ラウンジ



海洋ごみが漂着した海岸

市民文教常任委員会

- 委員長 多々見 武
- 副委員長 金子 猛
- 委員 別宗 明敏
- 杉本 成一
- 安達 肇
- 高橋 成典
- 丸井 一範

予算
決算
常任
委員会

議会定例会初日の2月27日に説明を受け、質疑を経て各議案の詳細な審査を分科会で行い、3月15日に両分科会での審査内容の報告を受け、採決を行った。

総務建設分科会

3月13日開催

おもな質疑

板谷分科副会長

学生UIJターン就職奨励金の対象となる高等教育機関に専門学校は含まれるのか。

山口企画情報課長

専門学校は対象とされない。

金田委員

ふるさと納税の返礼品が全国的にエスカレートしてきているが、市の状況は。

総務建設分科会

UIJターン就職奨励金を創設

市民文教分科会

空家等対策補助金を創設

丸井総務課長

返礼品については、総務省の通達に基づいて選定しており、寄附額の二割から三割程度のもとなつていいる。

猪村委員

セット商品発送などの管理方法は。

総務課長

システムを導入しており、発送の有無など管理を行っている。

猪村委員

ため池耐震調査の結果、整備が必要となつた場合、地元負担が必要となるのか。

北川産業振興課長補佐

県営事業として整備をすることなり、国のガイドラインでは地元負担はないものとなつていいる。

平成29年度かほく市一般会計予算

※予算の内容は2・3ページを参照

平成29年度かほく市特別会計・事業会計予算
(市営バス・墓地・ケーブルテレビ・大海財産区・水道・下水道)

平成28年度かほく市一般会計補正予算(第6号)

内容
・ふるさと納税寄付金に伴う返礼品の購入費など

平成28年度かほく市墓地特別会計補正予算(第1号)

平成28年度かほく市下水道事業会計補正予算(第2号)

平成28年度かほく市水道事業会計補正予算(第3号)

内容
・県水を受け入れる責任水量の減量に伴う減額補正

寺内委員

道路灯の錆止め塗装など維持管理に関するものは、交付金の対象になるのか。

山森都市建設課長

補助対象外となつていいるが、今後、県と協議していく。

竹内委員

高松分署耐震化の内容と費用は。

南消防長

設備は基本的に従来どおりとする。業務を行いながらの工事で、特殊な工法となるため費用は割高となつていいる。

市民文教分科会

3月9日開催

おもな質疑

別宗委員

空き家対策で空き家の所有者が県外在住であったり、不明な場合などの対応策は。

池田防災環境対策課長

所有者がいる場合には、個人の財産であるため空き家の活用や解体助成など総合的に指導していく。また、所有者不明の空き家は相談してほしい。

杉本成一委員

ランチルームを保育室に改修するとのことだが、本当に必要とならないのか。

千田子育て支援課長

現状では、保育室がより必要であるため改修する。ランチルームの必要性については、今後の状況により検討していく。

丸井委員

保育園の改修により、消防設備など新たに必要となるのでは。

子育て支援課長

ひまわり保育園で排煙設備が新たに必要となる。

高橋委員

幼児の受入れ可能数の増加に伴い、保育士の増員も必要になるが、確保できるのか。

子育て支援課長

保育士からもアイデアを募集し、確保策を検討していいる。

高橋委員

高齢者へのタクシー利用料助成の申請方法は。

越井健康福祉課長

申請時に運転免許証を持つていないことの確認が必要であるため、窓口申請を予定していいるが、民生委員やケアマネージャーと連携して対応していく。

杉本成一委員

生徒数の減少による部活動への影響はあるのか。

井上学校教育課長

生徒数が減少すると教員数も減少することになるため、部活の数や休養日の設定、外部指導者の導入など検討会を設置して協議していく。

丸井委員

いじめや不登校に対する取り組み状況は。

学校教育課長

現在、小中学校での不登校生徒数は46名で、教育支援センター「すまいる」で学習支援を行っている。

また、全く学校に来れない生徒に対しては、担任の訪問などにより、継続的な対応を実施していいる。

予算決算常任委員会

- 委員長 金田 正信
- 副委員長 猪村 博靖
- 委員 議長を除く12名

市民文教分科会 審査案件

内容	平成29年度かほく市一般会計予算
	※予算の内容は2・3ページを参照
内容	平成29年度かほく市特別会計予算 (国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険)
	・入園希望者の増加に対応するための実施設計費
	・哲学館における研究施設の整備(国の補正予算対応)
	など
内容	平成28年度かほく市特別会計補正予算 (国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険)
	・事業実績に伴う精算補正

総務建設分科会 審査案件

内容	平成29年度かほく市一般会計予算
	※予算の内容は2・3ページを参照
内容	平成29年度かほく市特別会計・事業会計予算 (市営バス・墓地・ケーブルテレビ・大海財産区・水道・下水道)
内容	平成28年度かほく市一般会計補正予算(第6号)
	・ふるさと納税寄付金に伴う返礼品の購入費など
内容	平成28年度かほく市墓地特別会計補正予算(第1号)
内容	平成28年度かほく市下水道事業会計補正予算(第2号)
内容	平成28年度かほく市水道事業会計補正予算(第3号)
	・県水を受け入れる責任水量の減量に伴う減額補正

かほく市議会議員選挙 (4月16日) 新たな市議会議員が決まりました



べっそう あきとし
別宗 明敏

①5回
②自由民主党
③外日角 ④69歳



いむら ひろやす
猪村 博靖

①5回
②無所属
③指江 ④64歳



てらうち てるお
寺内 照雄

①5回
②無所属
③上田名 ④66歳

任期満了に伴い、4月16日に市議会議員選挙が行われ、15名の当選が確定した。

①当選回数 ②所属政党
③住所 ④年齢
(5月1日現在)



すぎもと せいいち
杉本 成一

①5回
②無所属
③谷 ④66歳



たけうち みきお
竹内 幹雄

①5回
②自由民主党
③高松 ④64歳



すぎもと しょういち
杉本 正一

①5回
②無所属
③木津 ④66歳



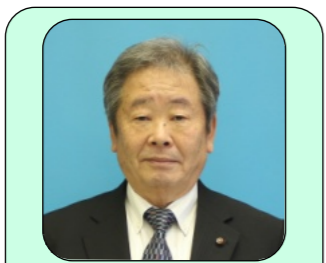
あだち はじめ
安達 肇

①4回
②無所属
③宇野気 ④60歳



たかはし しげのり
高橋 成典

①4回
②日本共産党
③遠塚 ④65歳



さかい まさゆき
坂井 正毅

①4回
②自由民主党
③高松 ④70歳



かねこ たけし
金子 猛

①3回
②無所属
③白尾 ④50歳



いたや えつろう
板谷 悦郎

①2回
②公明党
③内高松 ④68歳



まるい かずのり
丸井 一範

①2回
②無所属
③浜北 ④42歳



おおにし じゅん
大西 潤

①1回
②無所属
③二ツ屋 ④62歳



のだ としひこ
野田 稔彦

①1回
②無所属
③大崎 ④59歳



つかもと さわこ
塚本 佐和子

①1回
②民進党
③遠塚 ④47歳



議会報告会の様子

かほく市商工会 青年部・女性部と意見交換(2月8日)

少子高齢化に伴う労働力不足や事業主の後継者問題、また、地域振興対策などについて、市商工会の青年部及び女性部の皆さまからご意見をお聞きし、今後の議会活動の参考とするために議会報告会を開催しました。

まず、杉本正一議長から平成28年9月及び12月定例会についての報告、また、これまでの議会改革の取り組みについて説明した後、意見交換を行いました。

意見・要望

高齢者の雇用について

Q 年齢を制限しなければ、市内には繊維業関係の人材が多くいるはず。高齢者など地域内の雇用や労働力を活用する取り組みはできないのか。

A 市の主要産業である繊維業に着目した取り組みは興味深い。議会として施策提案ができるよう具体的な内容を課題も含め検討していく。

無料公衆無線LANについて

Q 公共施設や災害時の避難施設に無料公衆無線LANは整備されているのか。

A 中央図書館など整備されている施設もあるが、各避難施設には整備されていない。無料公衆無線LANを整備する範囲・整備方法などについて検討していく。

置業者と連携して整備をする方法もあり、金沢市が取り組んでいる。市でも同様の方法で防犯カメラの整備を進めているので、無料公衆無線LANについても提案したい。

Q 中学生を対象にした「わく・ワーク」の受け入れをしているが、求職中の若者に仕事の内容・魅力を紹介する場がない。

A 若者向けの就職支援として「ジョブカフェ石川」などに県が取り組んできており、段々と支援体制が広がっていき、徐々に執行部へも提案していく。子どもたちに仕事の魅力を伝えることが大切なので、今後も「わく・ワーク」の受け入れを続けてほしい。

担い手育成について

Q 中学生を対象にした「わく・ワーク」の受け入れをしているが、求職中の若者に仕事の内容・魅力を紹介する場がない。

A 若者向けの就職支援として「ジョブカフェ石川」などに県が取り組んできており、段々と支援体制が広がっていき、徐々に執行部へも提案していく。子どもたちに仕事の魅力を伝えることが大切なので、今後も「わく・ワーク」の受け入れを続けてほしい。

運転免許証の返納について

Q 高齢者の運転による事故が多発しており、自主返納を促すことは良いことだが、車がないと買い物など不便になる。市の対応状況を教えてほしい。

A 福祉巡回バスや市営バス、大型商業施設の無料バスが運行している。

議会も、より利便性が向上するよう福祉タクシー拡充や移動スパー推進・福祉巡回バス増便などを提案した。今後も積極的に取り組んでいく。

議会と意見交換 しませんか

議会では、市民の皆様と自由に情報及び意見を交換することによって、市政の更なる発展、議会の活性化を目指し、報告会を開催しています。議会との意見交換をご希望される団体等、お気軽にご連絡下さい。

【問合せ先】
かほく市議会事務局
電話 283・7126